

○ 数 値 目 標 ○

区 分		現 状	目 標 値	目 標 値 の 考 え 方	指 標 番 号		
アウトカム	脳血管疾患患者の年齢調整死亡率（人口10万対）（R4）	男性	秋田県	51.5	47.0	「健康秋田21」同様R15年に男性44.2、女性24.3を目指す	●325
			全 国	66.3			
		女性	秋田県	27.1	25.4		●325
			全 国	31.6			
	虚血性心疾患患者の年齢調整死亡率（人口10万対）（R4）	男性	秋田県	14.1	14.1未満	全国的に比べ低い死亡率であるため、現状値未満を目標とする	●325
			全 国	28.6			
		女性	秋田県	4.6	4.6未満		●325
			全 国	9.7			
	大動脈疾患患者の年齢調整死亡率（人口10万対）（R4）	男性	秋田県	5.4	5.4未満	全国的に比べ低い死亡率であるため、現状値未満を目標とする	●325
			全 国	6.6			
		女性	秋田県	3.1	3.1未満		●325
			全 国	3.4			
心不全患者の年齢調整死亡率（人口10万対）（R4）	男性	秋田県	29.7	18.0	全国的に高い死亡率であるため、全国水準を目標値とする	●325	
		全 国	18.0				
	女性	秋田県	14.2	11.9		●325	
		全 国	11.9				
虚血性心疾患患者の平均在院日数（R2）	秋田県	10.9	10.9未満	全国値に比べ高い水準にあることから、現状値未満を目標値とする	●327		
	全 国	12.4					
心血管疾患患者の平均在院日数（R2）	秋田県	30.8	24.4	全国値に比べ低い水準であるため、全国水準を目標値とする	●327		
	全 国	24.4					
在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合（R2）	秋田県	89.5%	92.3%	全国値に比べ低い水準であるため、全国水準を目標値とする	●328		
	全 国	92.3%*					
在宅等生活の場に復帰した大動脈疾患患者の割合（R2）	秋田県	68.5%	72.3%	全国値に比べ低い水準であるため、全国水準を目標値とする	●328		
	全 国	72.3%					
救急要請（覚知）から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	秋田県	43.5分	42.8分	全国値に比べ低い水準であるため、全国水準を目標値とする	●326		
	全 国	42.8分					

区 分		現 状	目 標 値	目 標 値 の 考 え 方	指 標 番 号	
プ ロ セ ス	急性心筋梗塞患者に対する PCI 実施率 (R3)	秋田県	0.92	0.96	全国値に比べ高い水準にあることから、全国上位の水準を目標値とする	316
		全 国	0.89			
	PCI を施行された急性心筋梗塞患者のうち、90 分以内冠動脈再開割合 (R3)	秋田県	68.5%	75%	全国値に比べ高い水準にあることから、全国上位の水準を目標値とする	●317
		全 国	54.1%			
	不整脈アブレーションの実施件数 (人口10万人対) (R3)	秋田県	52.2	77.7	全国値に比べ低い水準であるため、全国水準を目標値とする	—
		全 国	77.7			
	外来心血管リハビリテーションの実施件数(人口 10 万人対) (R3)	秋田県	63.9	152.2	全国値に比べ低い水準にあるため、全国値を目標とする	●323
		全 国	152.2			
	入院心血管リハビリテーションの実施件数(人口 10 万人対) (R3)	秋田県	92.8	176.2	全国値に比べ低い水準にあるため、全国値を目標とする	●320
		全 国	176.2			
ス ト ラ ク チ ャ ー	循環器内科医師数 (R2)	秋田県	110人	増加	現状では専門医が不足していることから増加を図る	301
		全 国	—			
	心臓血管外科医師数 (R2)	秋田県	18人	増加	現状では受講者が不足していることから増加を図る	301
		全 国	—			
	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関 <sup>※1</sup> がある圏域数 (R4)	秋田県	4圏域	8圏域	現状では実施機関数が不足していることから増加を図る	—
		全 国	—			

●国が示した重点指標

\* 47 都道府県の単純平均値

※1 心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数は、心大血管疾患リハビリテーション料 (I)及び(II)の届出施設